



2022年4月27日

各位

会社名 クラボウ（倉敷紡績株式会社）
代表者 取締役社長 藤田 晴哉
（コード番号 3106 東証プライム市場）
問合せ先責任者 取締役執行役員経部長 藤井 裕詞
（TEL 06-6266-5188）

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえて、2022年2月8日に公表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の通期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|----------------|--------------|--------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 131,000 | 百万円 5,800 | 百万円 6,500 | 百万円 4,300 | 円 銭 215.18 |
| 今回修正予想（B） | 132,000 | 7,500 | 8,700 | 5,600 | 280.23 |
| 増減額（B－A） | 1,000 | 1,700 | 2,200 | 1,300 | — |
| 増減率（％） | 0.8 | 29.3 | 33.8 | 30.2 | — |
| （ご参考）前期実績 （2021年3月期） | 122,184 | 3,206 | 4,242 | 2,209 | 107.32 |

(2) 修正の理由

2022年3月期通期連結業績予想につきましては、繊維事業で、新型コロナウイルス感染症拡大による東南アジアでのサプライチェーン混乱が想定より早期に回復したことやタイ及びブラジルの海外子会社が順調に推移したこと、化成事業で、好況な半導体業界の影響を受けて、半導体製造装置向け樹脂加工品が好調に推移したこと、環境メカトロニクス事業でも半導体洗浄装置の大型案件で早期検収があったことなどから、売上高及び営業利益とも前回予想を上回る見込みです。また、これに加え為替差益が発生したことなどから経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も前回予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 2022年3月期期末配当予想の修正

| | 年間配当金 | | |
|--------------------|----------|--------------|--------------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回発表予想 | 円 銭 — | 円 銭 60.00 | 円 銭 60.00 |
| 今回修正予想 | — | 70.00 | 70.00 |
| 当期実績 (2022年3月期) | 0.00 | | |
| 前期実績 (2021年3月期) | 0.00 | 60.00 | 60.00 |

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する配当を企業の最重要課題の一つであるとの認識に立ち、継続的・安定的な利益還元を基本としております。配当決定に際しましては、収益状況、企業体質、配当性向等を総合的に勘案し、中・長期的な観点から決定していく方針であります。

2022年3月期の期末配当予想につきましては、上記基本方針と2022年3月期通期連結業績予想を踏まえ、1株当たり60円から70円に修正いたします。

※上記の通期連結業績予想及び期末配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上